



四季が丘中学校便り

# 四季の風

第6号

H30. 6. 5

## 見たぞ

## 団結

＜四季中表現＞  
アピール交換

暑い 熱い  
一日でした

好天に恵まれた暑い熱い一日が終わりました。優勝は1組集団で、昨年に続く連覇となりましたが、どの団も存分に力を出し切ったからでしょう、悔いの無い爽やかなEndingの様子がみられ、団長さんをねぎらっていました。

日常生活での**縦割り**が**すっかり定着**したからか、今年は何の団も決めごとや準備がスムーズで、無駄な時間がほとんど見られませんでした。特に**＜四季中表現＞**は、「応援合戦がしたい」という山村体育委員長の声を取り入れて**＜アピール交換＞**となりましたが、最初はモソモソしていた動作や小さな声も、集まるたびにレベルが上がり、本番では甲乙付けがたいものとなり、観ている者を十分楽しませてくれました。そしてその意気が最後のリレーまで続いたことも素晴らしかったです。

講評で述べたように、最初から3年生の、特に団長を支える男子の雰囲気がとても素晴らしく、大きな声を出してリードする姿に女子が続き、各学年にも拡がりました。この姿は大変なテントの準備や片付けにも現われ、気持ちよく素早く行動してくれたので終わりがとても早かったです。生徒数が少なくなる中、大変だと思う気持ちを吹き飛ばしてくれました。

もちろん、今年も保護者の皆様やPTAの役員の皆様が片付けて下さったお陰で各団での締めくくりや写真撮影ができました。ありがとうございました。

もう一つは、自然とわき起こる拍手です。予行の時にそれを感じていたのですが、本番でも色々なところで拍手が起こり、一生懸命に頑張る競技や演技もですが、それを讃えるこうした自然な行為をととても嬉しく思いました。

最後に、どの学年もどの学級も、そしてどの団も限られた時間の中で、朝夕に練習したり学年を超えてメッセージを贈ったりと、「体育祭を成功させたい」という思いが随所に感じられ、**本番以外でも「団結」**できた体育祭でした！

皆さん、本当に大変な一日でした！

団結して戦った競技

体育祭を盛り上げる  
各学年のメッセージ

